

学芸員の仕事

県立博物館・美術館、関係部署において、

- ・ 県民と共に
- ・ 豊かな自然・歴史・文化について調べ
- ・ 大切な資料を未来へ伝える

.....それが学芸員の仕事です。

主 な 業 務

資料調査



夜間光に集まる昆虫の調査

調査研究



成果を研究報告や
展示図録で公開

標本作製



甲殻類の標本作製

資料保管



収蔵庫での保管
(甲冑)

展示



企画展示作業

普及活動



山のフィールド
ミュージアムでの
観察会

普及活動



海藻の観察会

この他にも

- ・ 展示の解説
- ・ ボランティアとの協働
- ・ 広報資料作成
- ・ Webコンテンツ作成
- ・ 報道機関や県民からの問い合わせ
- ・ 資料の点検・修理

...などさまざまです。

①関宿城博物館（野田市）



利根川の改修や関宿藩の歴史を紹介する城郭様式の歴史博物館

③現代産業科学館（市川市）



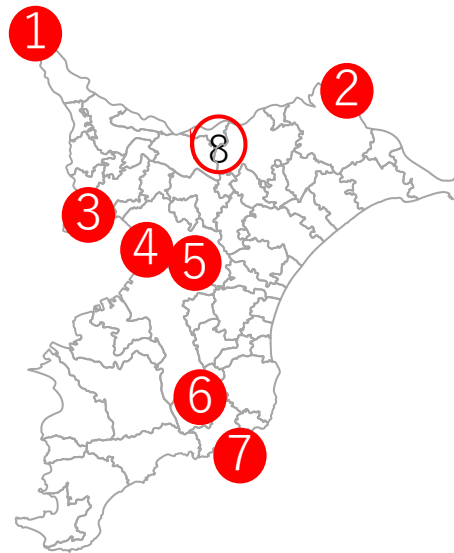
千葉県の産業技術や日常生活の中で利用される身近な科学技術を紹介する科学館

④美術館（千葉市）



千葉県にゆかりのある作家を中心に近代美術を紹介する美術館

県立博物館・美術館の所在地 （勤務する施設名）



※ 県庁での文化財保護行政、文化行政等の勤務もあります。

⑤中央博物館（千葉市）



千葉県の自然と歴史を紹介する総合博物館

②中央博物館 大利根分館



（香取市）

利根川流域の歴史や農業を中心とする産業、自然を紹介する地域色の強い総合博物館（4-9月の期間開館）

⑥中央博物館 大多喜城分館



（大多喜町）

房総の城と城下町、武士や庶民の暮らしを紹介する城郭様式の歴史博物館

⑦中央博物館 分館海の博物館



（勝浦市）

千葉県の海の自然と生きものを紹介する自然誌博物館

⑧房総のむら（栄町）

江戸時代の街並みや武家屋敷、農家を再現した昔の生活様式や伝統技術に関する体験型博物館（指定管理者制度導入施設）

先輩からの一言

令和3年度採用 中央博物館勤務 樽 宗一郎さん（昆虫分類学）

Q1 現在はどんな仕事をしていますか。仕事のやりがいや魅力を教えてください。

A1 教育普及活動や昆虫に関連した資料の収集や保管、調査研究です。博物館には膨大な資料がありますが、それは学芸員だけでなくさまざまな方との交流によって収集、保管されてきたものです。この資料をさらに充実させ、将来に引き継ぐという点に魅力を感じています。



Q2 千葉県を志望した理由を教えてください。

A2 私が昆虫学の道に足を踏み入れるきっかけとなったのが学芸員の方とお話ししたことです。学芸員になりたいと思い進路を考えていたタイミングで、千葉県が学芸員を募集していたのは私にとって幸運だったと思います。

Q3 職員として働く上で、心がけていることや大切なことは何ですか。

A3 来館者や県民の方に「分かりやすく伝える」ことを大切にしています。

先輩からの一言

令和3年度採用 中央博物館勤務 石井友菜さん（日本考古学）

Q1 現在はどんな仕事をしていますか。仕事のやりがいや魅力を教えてください。

A1 主に広報を担当しています。普段は博物館に触れる機会が少ない方にも館の活動を知ってもらえたときには、やりがいを感じます。

Q2 千葉県を志望した理由を教えてください。

A2 千葉県出身ということもあり、県内の調査に多く参加してきました。

その中で、学芸員という仕事があること、今残っている文化財がそうした仕事携わるたくさんの方の努力によって守られてきたものであることを知りました。自分もそういった仕事につき、生まれ育った千葉県の文化や歴史を未来に伝えていきたいと考え、志望しました。

Q3 職員として働く上で、心がけていることや大切なことは何ですか。

A3 できる限り色々なことに興味をもつことが大切だと考えています。博物館にはさまざまな分野の専門家がいて、毎日初めて知るばかりです。そうした中で得られる「博物館に行けばこんなことが分かる」「博物館のここが魅力的だ」といった自分なりの気づきを、日々の業務に活かせるように心がけています。



先輩からの一言

令和2年度採用 美術館勤務 神野有紗さん（近代美術史）

Q1 現在はどんな仕事をしていますか。仕事のやりがいや魅力を教えてください。

A1 展覧会の企画・運営や、展示室・収蔵庫の環境整備、調査研究など、学芸業務を全般的に担当しています。頑張って準備した展覧会を多くの方に楽しんでもらえたり、業務を通して作品の新たな魅力を発見できることにやりがいを感じています。



Q2 千葉県を志望した理由を教えてください。

A2 元々美術や歴史に興味があり、大学で美術史を専攻したことをきっかけに、美術館で学芸員として働きたいと考えるようになりました。ちょうど就職を考えていたタイミングで千葉県から学芸員の公募が出ていたことや、美術館の収蔵作品が自身の専門に近い分野のものだったことから、千葉県での就職を志望しました。

Q3 職員として働く上で、心がけていることや大切なことは何ですか。

A3 美術館をより沢山の方に楽しんでもらうために、美術に限らずできるだけ様々なことに興味を持ち、積極的に情報収集をすることです。